

平成 31 年 4 月定例教育委員会 会議録

- 1 日 時 平成 31 年 4 月 23 日 (火) 開 会 午前 9 時 30 分
閉 会 午前 10 時 30 分
- 2 会 場 茅野市役所 705 会議室
- 3 出席委員 教育長 山田 利幸 同職務代理者 矢崎 靖雄
教育委員 小平 光子 教育委員 永嶋 陽子
- 出席者 こども部長 有賀 淳一 生涯学習部長 平出 信次
こども課長 五味 健志 幼児教育課長 五味留美子
学校教育課長 五味 正 生涯学習課長 藤森 隆
中央公民館長 矢島喜久雄 文化財課長 両角 勝元
スポーツ健康課長 中村 浩明 こども係長 宮下 孝
教育総務係長 立石 淳二 生涯学習係長 伊藤 研一
教育総務係主事 牛山 紘貴
- 4 傍聴者 3 名

4 月定例教育委員会次第

日 時 平成 31 年 4 月 23 日（火）午前 9 時 30 分から

場 所 市役所 705 会議室

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第 1 号 教育長報告

第 2 号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第 3 号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

（1）茅野市社会教育委員等の委員委嘱について

5 検討事項

今回はありません。

6 その他

（1）教育委員会各部の経営方針と目標（平成 31 年度）について

（2）中学校へのサポートルームの設置について

（3）小中一貫教育に関わる中学校区の重点事業と学び方について

（4）「育ちあいちの」の本年度の体制について

（5）学童クラブの状況について

（6）セカンドブックの手渡しについて

次回定例教育委員会日程について

5 月 29 日（水）午前 9 時 30 分「705 会議室」

（事務局会議 5 月 14 日（火）午前 8 時 45 分「704 会議室」）

7 閉会

教育長

只今から4月定例教育委員会を開催します。

前回3月の会議録の確認をします。承認としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

報告事項に入ります。報告第1号をご覧ください。4月1日は数々の行事があり、教育委員の皆様方、ありがとうございました。2日に「育ちあいちの」の職員委嘱式がありました。今年度は3名増員となっています。1人目は前長野中央児童相談所の所長としてご活躍いただいた小口さんです。2人目は臨床心理士として、雨宮さんという方に新しく入っていただきました。臨床心理士はこれで2名体制となります。3人目は南信教育事務所に所属のSSWが週に何日間か常駐してくださいます。これにより中学・高校をつなぐ支援がかなりやりやすくなってくると思います。3日にJOCジュニアオリンピックカップの出場選手表敬訪問がありました。北部中学校の3年生女子が空手で出場するということで報告に来てくださいました。4日に中学校関係の入学式がありました。5日に聖母幼稚園の入園式がありました。6日に諏訪養護学校の入学式があり、茅野市からは8名近い子どもたちが入学しました。子どもたちと先生方のすがた、感動的でした。8日にみどりヶ丘保育園検討委員会からの提言書及び笹原保育園の将来を検討する委員会からの中間報告書を受領しました。新聞に報道されている内容の通りとなります。9日は資料に書いてある通りとなります。特に学校司書の先生方については、かなり意欲的に取り組んでいただいています。また新たな図書館づくりが始まると思います。11日に前矢崎市長さんのご葬儀と子ども会育成連合会の研修会がありました。12日にスポーツ担当委員委嘱式、新規採用職員との懇談会がありました。14日に原村との教育懇談会がありました。15日に湖東小学校で第1回目のスタートカリキュラムがありました。午後は新任職員読書研修会がありました。16日に宮川小学校の朝読書と豊平小学校の参観日に訪問してきました。どちらとも子どもたちは落ち着いてしっかり勉強をしていました。先生方についても非常に意欲的に取り組んでくださっていました。17日に第1回目の要対協がありました。18日に全国学力テストがありました。長峰中学校に訪問し、英語の話すことについてのテストの様子を見学してきました。1人ずつパソコンに座り、質問の音声ヘッドホンを通して伝わる仕組みとなっています。今までの英語は「読むこと」「書くこと」「聞くこと」が中心でしたが「話すこと」が入ったことにより、自信を持って話せるように変えていかなければいけないと思います。そのために秋先生と山岡先生をお願いをしたところです。特に小学校5年生、6年生の教科としての英語教育をどのようにしていくかというところが中学校へ繋がり、中学の英語の時間については、先生がほぼ英語で授業を進めていくことが求められていると思います。20日に7

市町村駅伝結団式がありました。小学生、中学生、高校生、大人の分野でそれぞれ出場しました。同日に塚原の火災、体協の総会がありました。体育協会の名前がスポーツ協会に改まります。22日に読売新聞社の取材がありました。教育ルネッサンスという特集が読売新聞にあります。その特集の中で「育ちあいの」と関わった茅野市の業務改善のあり方や統括コーディネーター等について取材がありました。本日は定例教育委員会となります。25日には森田先生が訪問していただきます。26日には森田先生よりご指導をいただく予定となっています。

報告は以上となります。ご質問等ありますか。

無いようなので、次に各課から報告事項第2号についてお願いします。

[各課から4月行事予定について報告]

資料（報告第2号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課・スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]

資料（報告第3号）

教育長

報告事項について何かありますか。無いようですので次に移ります。

議案第1号「茅野市社会教育委員等の委員委嘱について」をお願いします。

生涯学習課長

議案第1号の資料をご覧ください。3月に社会教育委員の関係につきましては、ご承認をいただいたところですが、その時点では校長会関係の委員が決定していませんでしたので、報告させていただきます。校長会からは、米沢小学校の山田校長先生に委嘱を致します。

文化財課長

続いて2ページをご覧ください。茅野市博物館協議会の名簿になります。茅野市校長会より永明中学校の片桐校長先生。子ども科学工作クラブ講師の山田さん。主任児童委員長 保科さん。八ヶ岳総合博物館はたおりボランティア「ねじばな」より永尾さんに新任としてお願いしたいと思います。

生涯学習課長

続いて、3 ページをご覧ください。公民館運営審議会委員名簿の関係となります。こちらにつきましても、3 月定例教育委員会におきまして、校長会だけ決まっていませんでしたので、ご報告いたします。玉川小学校より畠山校長先生に決定いたしましたのでご報告いたします。

教育長

各委員さんにつきまして、ご承認としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

ありがとうございます。

今回、検討事項はありませんので、その他に移ります。

その他 1「教育委員会各部の経営方針と目標（平成 31 年度）について」をはじめに私から説明させていただきます。

大きな経営方針になりますが、昨年度までとは大きく方向性は変わっていません。「21 世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」を進め、「生きる力」を育むよう進めていきます。今回新しく加えた部分としては、「一人ひとりが、以上の 3 つの目指す姿の育ちを通して、自分の人生や自分たちが生きていく未来・まちを思い描き、『生きる力』を育むように取り組みを推進します。」としました。今まで大切にしてきた、生きる力の中身をより充実させ、その中で自分の生き方、未来、まちを思い描くといった点を新たに取り入れて付け加えてあります。

両部共通の取組としては、読書・図書館教育を基盤とした幼保小連携教育、小中一貫教育を継続して推進するとともに、公民館活動等とも連携協力した茅野市型コミュニティスクールの活性化を進めていきます。

最後の結論になりますが、両部の課題としては、10 年先を見据えた茅野市教育を構想し、足元を見つめながら歩みを開始することです。行政アドバイザーの森田先生よりお話を伺いながら歩みを開始していきたいと思います。

それでは、こども部の経営方針と目標についてお願いします。

こども部長

先程の教育長さんのお話を引き継ぎまして、第 1 段落目では生きる力を育むことについて記載させていただいています。第 2 段落目については、こども課の内容になります。どんぐりプランを推進していくことと、その中で子育てネットワークの活性化を進め、地域全体がゆるやかな責任共同体として子どもを育てる環境づくりに取り組むこと、「育ちあ

いちの」やファミリー・サポート・センター事業の更なる充実を図っていくこととしています。

3 段落目については、幼児教育について記載してあります。消費税増税に伴う保育料無償化への円滑な移行や第 2 期子ども・子育て支援事業計画の策定、新たな病児・病後児保育事業に向けた整備、幼保小連携教育の推進に取り組むこととしています。

4 段落目については、学校教育についてとなります。2020 年度からの新学習指導要領に向けて、英語教育、ICT 教育等の充実を図るとともに、小中一貫教育や知・徳・体・食のバランスの取れた教育の推進を図ることと、保育園、学校を通して、保育園ではリノベーションの実施、学校では小中学校の整備に取り組むこととしています。

この方針のもと、こども部での重点取り組みとなりますが、ご覧の通り 15 項目をあげています。1 番から 4 番までがこども課の部分、5 番から 7 番までが幼児教育課の部分、8 番から 15 番までの部分が学校教育課の部分となります。

資料 70 ページからは各重点項目の詳細な内容が記載されています。また、76 ページからは部門の経営資源、エコマネ茅野への取組が記載されています。

77、78 ページには各重点項目のスケジュールが記載されています。

こども部については、以上となります。

生涯学習部長

資料の 79 ページをご覧ください。主な経営方針になりますが、「学びを支える」、「学びの成果の活用を支える」、「つながりを支える」の 3 つの支えるを生涯学習部では大切にしたい取組を推進していきます。特に今年度については、地元を学び、地域で育てる活動や読書活動の充実を図るとともに、尖石遺跡をはじめとする史跡の整備・活用の推進と、市民館を核にした文化芸術の発信・充実を図ります。また、本年度は姉妹都市ロングモントとの提携 30 周年を迎えることから、記念事業を実施していきます。

生涯学習におきましては、生涯にわたって継続して学び続けられる環境整備の充実と学習成果を活かす取組を推進することで、未来を切り拓き、想像力あふれるひとづくりを目指すということで、経営方針を立てています。

生涯学習部は主要事務事業として 10 項目あげさせていただきました。その中で特に今年度については、尖石史跡公園整備事業の中で、整備計画の作成等にも力を入れていきたいと思えます。

生涯学習部については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

続いて、その他2「中学校へのサポートルームの設置について」の資料をご覧ください。

始めにピンクの用紙についてですが、最終的なチェックを経てから各家庭へ配布となります。資料左側では「すべての中学校に新たな教室『サポートルーム』 一人ひとりの子どもたちが「たくましく、やさしい、夢のある子ども」に育っていくことを支援する教室です。「悩みがあるのだけれど」「教室へ行くのが嫌だな」「ちょっとゆっくり休みたい」こんな時にだれでも利用できます。サポートルームでは専門の教師が支援にあたります。各中学校では、次のような愛称で呼んでいます。永明中学校「よつば」、長峰中学校「しらつゆ」、北部中学校「すずらん」、東部中学校「陽（ぬくもり）」となっています。「育ちあいの」の事業と同時にサポートルームは学校の中で、「育ちあいの」は保護者・地域などの外の世界に向けて両輪で行っていききたいと思います。

もう一方の資料をご覧ください。「児童生徒が自らの生き方・進路を主体的にとらえ社会的に自立するために」が題名となっています。

内容としては、市費で3名、県費で1名の職員を配置します。

目的についてですが、県の不登校の考え方とほぼ同じです。不登校・不適応を問題行動とせず、学校・家庭・地域が、これらの子どもたちに寄り添い、共感的な理解と受容の姿勢で接することで、子どもたちの自己肯定感を高め、周囲の人々との信頼関係を構築しながら社会性や人間性の伸長をはかり、社会的に自立するための支援を行います。

そのための重点として、3つの項目があります。基本的に今までの不登校の考え方としては、どのようにして教室へ引き込むかが基本的な考え方でした。未だにそのような古い考えがある人たちもいます。ただ、そのような考え方では、一切成果が上がらず、子どもたちの気持ちをすべて押しつぶしています。そうした時に、学校における不登校や不適応の子が新たな学びの場があってもいいのではないかと考えております。そうした意味で新たな試みになりますが、第3の教室としてサポートルームを位置付けました。普通教室では学習指導要領の目標と生活に向かって、いかに子どもたちが適応していくかという教室になります。特別支援教室はそれぞれの子どもたちが自分のニーズに合った教育をしていく場所になります。そうした時に不登校・不適応の子どもたちの居場所というものはありませんでした。そうした中で普通教室でもない、特別支援教室でもない、自分たちがゆったりとして、生きる力を見出していくということで、第3の教室の考えを大切にしていきたいと思います。

その他2については以上となります。ご質問等ありますか。

続いて、その他3「小中一貫教育に関わる中学校区の重点事業と学び方について」の資料をご覧ください。

昨年度の継続となります。永明中学校区は質の高い授業・学校をめざす子どものための働き方改革、長峰中学校区はすべての子どもに学力保障を、東部中学校区は子どもたちの

学びを生み出すインクルーシブ教育、北部中学校区は縄文・市民科の実践が重点事業となっています。

その他 3 については以上となります。

続いて、その他 4 『育ちあいの』の本年度の体制について」お願いします。

こども課長

その他 4 の資料をご覧ください。本年度 3 名の増員をしました。1 ページ目が具体的な支援・相談の流れを示した表となっています。2 ページ目が業務分担となります。3、4 ページ目が配置時の新聞記事となります。こうした充実を図ることによって、より切れ目のない家庭に寄り添った支援をしていきたいと思います。

その他 4 については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

次にその他 5 「学童クラブの状況について」お願いします。

学校教育課長

その他 5 の資料をご覧ください。今年度は第三永明小学校、第二宮川小学校、第四玉川小学校、第五玉川小学校の 4 つの学童クラブが増えました。傾向になりますが、平成 28 年から小学 4 年生から 6 年生までの受け入れになりました。傾向として 3 年生から 4 年生への継続はありますが、5 年生から 6 年生は、申し込みが少なくなるという傾向があります。心配された受入れができない状況というのは考えづらいということで、今後もこの状態で運営をしていきたいと考えています。

その他 5 については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

続いて、その他 6 「セカンドブックの手渡しについて」お願いします。

生涯学習課長

その他 6 の資料をご覧ください。1 ページにつきましては、それぞれの学校の担当者となります。2 ページにつきましては、昨年のもとなっていますので、後ほど差し替えをさせていただきます。3 ページをご覧ください。こちらに今年度の日程が載っています。本日は教育長、教育委員の日程について申し上げます。永明小学校は 5 月 23 日で濱委員、宮川小学校は 5 月 24 日で矢崎職務代理、教育長、米沢小学校は 6 月 4 日で矢崎職務代理、豊平小学校は 6 月 13 日で永嶋委員、玉川小学校は 5 月 31 日で永嶋委員、泉野小学校は 6 月 6 日

で小平委員、金沢小学校は6月19日で濱委員、湖東小学校は6月13日で小平委員、北山小学校は5月25日で小平委員となっております。尚、部課長、事務局の方々につきましては、またご確認をいただきたいと思います。教育委員、教育長の詳細については、各小学校よりお送りします。

以上になります。

教育長

ご質問等ありますか。

特に無いようですので、最後に事務局より次回の日程についてお願いします。

教育総務係長

次回5月の予定になります。定例教育委員会を5月29日（水）午前9時30分から705会議室で行います。事務局会議については、5月14日（火）午前8時45分から704会議室にて行います。よろしくお願いいたします。

教育長

ありがとうございました。以上で4月定例教育委員会を閉会いたします。

茅野市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定によりここに署名する。

令和元年 5 月 29 日

茅野市教育委員会 教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こ ども 部 長